

2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社免疫生物研究所
 コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業グループ管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

上場取引所 東
 TEL 0274-22-2889

配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	230	40.0	209		252		254	
2019年3月期第2四半期	384	15.3	37		32		45	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 254百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 45百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	29.18	
2019年3月期第2四半期	5.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,630	1,891	71.7
2019年3月期	2,988	2,145	71.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,886百万円 2019年3月期 2,141百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	670	14.2	510		640		655		75.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社グループの業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,724,590 株	2019年3月期	8,724,590 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,130 株	2019年3月期	1,130 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,723,460 株	2019年3月期2Q	8,413,730 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、診断・試薬事業及び検査事業における売上高の落ち込みが大きく影響し、売上高は230,873千円（前年同期比40.0%減）となりました。販売費及び一般管理費においては、遺伝子組換えカイコ事業での抗HIV抗体をはじめとするバイオ医薬品開発の研究の進捗に伴い研究開発費が増加しております。その結果、営業損失は209,844千円（前年同期は37,512千円の営業損失）となりました。また営業外損益につきましては、持分法による投資損失40,103千円を計上したこと等により、経常損失は252,326千円（前年同期は32,924千円の経常損失）となりました。特別損益につきましては、持分法適用会社の持分割合変動により持分変動利益4,390千円が発生しております。その結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は254,584千円（前年同期は45,510千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・診断・試薬事業

研究用試薬関連の売上高につきましては、抗体製品及び試薬受託の売上はほぼ前年並みを維持しておりますが、主力のEIAキットは海外販売におきまして、CRO向けの大型プロジェクトの終了等により前年に比べ大幅に減少し、また、EIAキットの国内販売におきまして、試薬市場の停滞の影響や新製品上市等の遅れにより、前年同期と比べ減少しております。

医薬用関連の売上高につきましては、主力である動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット（BSEキット）の需要縮小の影響や欧州向けに原料供給をしている製品の販売が減少したことにより、前年に比べ大幅に減少しております。

その結果、当セグメントの売上高は172,576千円（前年同期比35.0%減）、営業損失は39,228千円（前年同期は42,072千円の営業利益）となりました。

・遺伝子組換えカイコ事業

当事業においては、各種抗体や受託等の売上が計上されましたが、現段階においては遺伝子組換えカイコを用いた医薬品製造を実現させるべく、前期に引き続き抗HIV抗体をはじめとするバイオ医薬品開発、ならびに、その製造技術の開発を進めているところであり、事業の重点を研究開発に置いております。また、「抗HIV抗体及びその製造方法」に関する国内特許の共同出願手続きを完了しており（2019年9月17日開示『「抗HIV抗体及びその製造方法」に関する特許出願のお知らせ』参照）、当該研究については着実にその成果に向けて進捗しております。

その結果、当セグメントの売上高は17,473千円（前年同期比47.5%増）、営業損失は145,773千円（前年同期は100,378千円の営業損失）となりました。

・検査事業

当事業においては、主力事業の血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」において、前期に受注した大型案件がなく、比較的小型の案件の受注に留まっております。この結果、前年同期と比較して売上が減少しております。一方で、動物向けサービスの「LipoTEST」においてはほぼ前年並みの売上を維持しております。主要顧客である国内製薬企業、食品企業への継続的なアプローチ、ELISA測定受託サービスの拡販、自由診療領域への展開、海外導出に向けた取り組み等に注力しております。

その結果、当セグメントの売上高は38,645千円（前年同期比46.0%減）、営業損失は12,534千円（前年同期は12,081千円の営業利益）となりました。

・化粧品関連事業

当事業においては、「ネオシルク[®]—ヒト型コラーゲンI」配合化粧品「フレヴァン」シリーズにつきましては、国内通信販売の売上が前年同期とほぼ前年並みの売上となりましたが、中国向けの販売が、本格的に再開していないため（2019年9月27日開示「完全子会社の株式会社ネオシルク化粧品における中国向け販売について（経過報告）」参照）、前年同期と比べ大幅に減少しております。

その結果、当セグメントの売上高は4,491千円（前年同期比87.9%減）、営業損失は12,788千円（前年同期は8,231千円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比12.0%減の2,630,600千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

現金及び預金が238,483千円減少したこと、受取手形及び売掛金が103,810千円減少したこと、及び投資有価証券が35,713千円減少したこと等によるものであります。受取手形及び売掛金の減少につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上が減少していること、現金及び預金の減少につきましては当第2四半期累計期間において親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したこと等により収入より支出が多かったこと、投資有価証券の減少につきましては、持分法適用関連会社の投資損失等の計上によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比12.2%減の739,421千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

借入金の返済により、1年内返済予定長期借入金及び長期借入金が66,136千円減少したことや、未払債務の減少により、その他(流動負債)が37,700千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比11.9%減の1,891,179千円となりました。

この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により繰越利益剰余金が254,584千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,543,966	1,305,482
受取手形及び売掛金	208,985	105,175
商品及び製品	91,509	91,616
仕掛品	127,215	138,935
原材料及び貯蔵品	118,769	130,714
その他	21,332	14,635
流動資産合計	2,111,776	1,786,559
固定資産		
有形固定資産		
土地	114,019	113,781
有形固定資産合計	114,019	113,781
投資その他の資産		
投資有価証券	686,555	650,841
繰延税金資産	4,437	—
その他	71,525	79,417
投資その他の資産合計	762,517	730,258
固定資産合計	876,537	844,040
資産合計	2,988,314	2,630,600
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,784	2,661
1年内返済予定の長期借入金	108,956	75,820
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	277,704	277,704
賞与引当金	18,189	20,220
その他	140,787	103,087
流動負債合計	550,422	479,493
固定負債		
長期借入金	86,000	53,000
転換社債型新株予約権付社債	200,000	200,000
退職給付に係る負債	6,128	6,927
固定負債合計	292,128	259,927
負債合計	842,550	739,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,792,510	2,792,510
資本剰余金	1,824,890	1,824,890
利益剰余金	△2,474,056	△2,728,640
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	2,141,355	1,886,771
新株予約権	4,408	4,408
純資産合計	2,145,763	1,891,179
負債純資産合計	2,988,314	2,630,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	384,479	230,873
売上原価	162,614	121,138
売上総利益	221,865	109,734
販売費及び一般管理費	259,378	319,579
営業損失(△)	△37,512	△209,844
営業外収益		
受取利息	38	35
受取配当金	600	600
受取ロイヤリティ	335	353
為替差益	5,466	—
その他	573	510
営業外収益合計	7,013	1,499
営業外費用		
支払利息	710	502
新株発行費	1,695	954
為替差損	—	2,420
持分法による投資損失	—	40,103
その他	20	—
営業外費用合計	2,426	43,981
経常損失(△)	△32,924	△252,326
特別利益		
持分変動利益	—	4,390
特別利益合計	—	4,390
特別損失		
減損損失	8,255	237
特別損失合計	8,255	237
税金等調整前四半期純損失(△)	△41,180	△248,173
法人税、住民税及び事業税	4,330	1,972
法人税等調整額	—	4,437
法人税等合計	4,330	6,410
四半期純損失(△)	△45,510	△254,584
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△45,510	△254,584

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△45,510	△254,584
四半期包括利益	△45,510	△254,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45,510	△254,584
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、その効果の発現する期間を個別に見積り、その見積り期間に応じて均等償却しております。